

血管肉腫の患者さんへ

— 治験^{*1}にご参加いただける方を募集しています —

国立がん研究センター中央病院では

血管肉腫と診断された患者さんを対象とした

「ホウ素中性子捕捉療法(BNCT)^{*2}」の治験を行っています。

本治験にご興味をお持ちの方は

下記相談窓口までお気軽にお問い合わせください。

《相談窓口》

がん相談支援センター

窓口受付時間：8時30分から17時15分(土日祝除く)

場所：当センター8階・患者サポートセンター

電話受付時間：03-3547-5293(平日9時から16時)

BNCTとは？



^{*1} 厚生労働省の承認を得るために、承認前の薬や医療機器の有効性や安全性を調べたり、既に承認済みの薬や医療機器について新たな適応症や用法・用量の有効性や安全性を調べたりする試験

^{*2} BNCT:放射線療法の一つで、薬(ホウ素製剤)と医療機器(中性子照射装置)を組み合わせで行う、新しいがんの治療法のこと

^{*3} 原発:がんが最初に発生した場所のこと

^{*4} 遠隔転移:がんが最初に発生した場所から血管やリンパ管に入り込み、血液やリンパ液の流れに乗って別の臓器や器官に移動し、そこで増えること

《対象となる患者さん》

本治験に参加できる主な条件は以下のとおりです。

- 年齢が18歳以上89歳以下の方
- 皮膚原発^{*3}でリンパ節転移や遠隔転移^{*4}がない血管肉腫(全体の最長径が15cm以下かつ最深部までの距離が6cm以下)と診断された方
- 手術によるがんの切除、放射線療法や放射線療法と薬物療法を組み合わせた治療が困難と判断された方

この他にも条件がございます。治験開始前に行う検査の結果などによっては、治験にご参加いただけない場合もございますのでご了承ください。

《募集期間》

2022年11月から2024年7月(予定)

治験情報

